

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月27日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市文化会館、奥州市文化会館分室	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	一般財団法人奥州市文化振興財団	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	芸術文化の普及振興を図り、市民生活の向上に寄与するため。	指定管理料の有無	有
施設概要	大ホール・中ホール・展示室・リハーサル室・会議室2・和室3・練習室3	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	奥州市文化会館	140,983	147,816	47,744	54,854	114.9		3
奥州市文化会館分室	10,382	8,626	6,849	5,889	86.0			
(計)	151,365	156,442	54,593	60,743	111.3			
[利用者の増減理由]								
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策によりイベント実施及び施設利用の自粛要請がされた影響により、新型コロナウイルス感染症拡大前に比べ利用者減が顕著であった。								

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	125,490,000		125,490,000	歳入	使用料		使用料	27,628,500	
	利用料金	17,884,860		17,884,860		賃貸料		賃貸料		
	企画事業	1,170,705		1,170,705		その他		その他		
	雑収入	4,304,918		4,304,918		計(A)	0	計(A)	27,628,500	
	計	148,850,483	0	148,850,483						
	支出	人件費	52,384,315		52,384,315	※経常的 歳出	指定管理料	125,490,000	人件費	13,269,105
		需用費	31,479,457		31,479,457		委託料		委託料	90,555,348
		役務費	1,989,276		1,989,276		需用費		需用費	
		委託料	52,956,182		52,956,182		その他		その他	72,342,070
		使用料・賃借料	5,309,518		5,309,518		計(B)	125,490,000	計(B)	176,166,523
		租税公課	5,400,978		5,400,978	※臨時的 歳出	支出(B-A)	125,490,000	支出(B-A)	148,538,023
		その他諸費	1,153,595		1,153,595		維持修繕費		維持修繕費	
							備品購入費		備品購入費	
計		150,673,321	0	150,673,321	計(C)		0	計(C)	0	
損益		△ 1,822,838	0	△ 1,822,838	支出(B+C-A)		125,490,000	支出(B+C-A)	148,538,023	

職員配置	常勤職員	10人	市の正職員	2人
	非常勤職員	2人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	18,006,610	121,750	17,884,860

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	34.8%	R3年度指定管理者損益	△ 1,822,838円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	2,065.9円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	23,048,023円	評価		
	・直営時との比較では、経費を抑制できている。 (23,048千円、15.5%の減)	[行革効果額の積算根拠]				
			R3		R2	比較
		直営支出額	148,538,023		148,538,023	0

	市支出額	125,490,000	121,070,573	4,419,427
	効果額	23,048,023	27,467,450	△ 4,419,427

### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運営業務</li> <li>施設管理業務</li> <li>指定管理者企画事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>一般芸術鑑賞事業の実施</li> <li>市民参加型事業の実施</li> </ul> </li> <li>その他業務</li> </ul>	○		3
自主事業				

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な維持管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者により行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で確実な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡・対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網・対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	年4回実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価     3
		調査内容	施設及び設備、スタッフに関するアンケート ほか	
		調査結果	施設及び設備、スタッフの対応等に関することについて寄せられた。	
	要望・苦情等	良好とする評価	職員の対応が良好であることを確認した。	
		苦情・改善要望等	特になし	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本制度の導入によって、直営時と比較して経費を大幅に抑制できており成果を上げている。</li> <li>・コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めている。</li> <li>・奥州市文化会館分室は、身近で多目的に利用できる美術館として市民に親しまれている。</li> </ul>	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	継続的な事業の開催	感染症対策を講じて事業を開催し、市民に鑑賞機会を提供している。	継続的な事業の開催

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月27日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	江刺体育文化会館	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	特定非営利活動法人いわてルネッサンス・アカデミア	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市民の心身の健全な発達と文化の向上に資するため	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	ホール、会議室		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	江刺体育文化会館	41,638	33,354	14,138	21,108	149.3	
(計)	41,638	33,354	14,138	21,108	149.3		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策によりイベント実施及び施設利用の自粛要請がされた影響により、新型コロナウイルス感染症拡大前に比べ利用者減が顕著であった。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	27,841,000		27,841,000	歳入	使用料		使用料	11,790,068	
	利用料金	915,351		915,351		賃貸料		賃貸料	56,663	
	企画事業	4,199,000		4,199,000		その他		その他		
	その他	524,728		524,728		計(A)	0	計(A)	11,846,731	
	計	33,480,079	0	33,480,079						
	支出	人件費	8,071,355		8,071,355	※経常的 歳出	指定管理料	27,841,000	人件費	13,373,906
		需用費	3,701,979		3,701,979		委託料		委託料	22,245,985
		役務費	573,708		573,708		需用費		需用費	
		委託料	18,838,588		18,838,588		その他		その他	11,762,900
		使用料・賃借料	952,750		952,750		計(B)	27,841,000	計(B)	47,382,791
租税公課		1,083,700		1,083,700	※臨時的 歳出	支出(B-A)	27,841,000	支出(B-A)	35,536,060	
その他諸費		257,999		257,999		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		33,480,079	0	33,480,079		計(C)	0	計(C)	0	
損益		0	0	0		支出(B+C-A)	27,841,000	支出(B+C-A)	35,536,060	

職員配置	常勤職員	2人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	2人

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	2,953,466	2,038,115	915,351

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	24.1%	R3年度指定管理者損益	0円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,319.0円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	7,695,060円	評価		
	・直営時より経費が抑制できている。(7,695千円、21.6%減)	[行革効果額の積算根拠]				
			R3		R2	比較
		直営支出額	35,536,060		35,536,060	0
市支出額		27,841,000	23,379,856	4,461,144		

	効果額	7,695,060	12,156,204	△4,461,144	3
--	-----	-----------	------------	------------	---

### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運営業務</li> <li>施設管理業務</li> <li>指定管理者企画事業 芸術鑑賞事業の企画、実施 市民文化祭の実施支援</li> <li>その他業務</li> </ul>			3
自主事業				

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な維持管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者によって行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で確実な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	江刺総合支所の警備業務や江刺警察署との連携が図られている。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	実効性のある計画が整備されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	事業に関するアンケート	
		調査結果	概ね好評であり、継続の希望、今後も期待しているという意見が多数あった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	地域のニーズを捉えており、内容の充実した事業を実施している。	
		苦情・改善要望等	施設が老朽化しているため、修繕を望む。	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本制度の導入によって、直営時と比較して経費を大幅に抑制できており成果を上げている。</li> <li>・コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めている。</li> <li>・市民参加型事業の実施や市民芸術祭への協力、地元文化団体の育成など、地域の文化拠点として文化振興に大いに貢献している。</li> </ul>	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	安全で快適な施設運営の継続	必要な修繕等を行い、施設維持に努めた。	安全で快適な施設運営の継続

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月27日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	前沢ふれあいセンター、俳句の庵	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	前沢商工会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	・地域の文化の向上及び福祉の増進を図るため ・俳句の里づくりを推進し、市内の芸術文化の振興に資するため	指定管理料の有無	有
施設概要	ホール、研修室2、和室2、リハーサル室、俳句の庵	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	前沢ふれあいセンター	44,295	44,574	18,460	17,351	94.0		3
俳句の庵	742	584	226	165	73.0			
(計)	45,037	45,158	18,686	17,516	93.7			
[利用者の増減理由]								
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策によりイベント実施及び施設利用の自粛要請がされた影響により、新型コロナウイルス感染症拡大前に比べ利用者減が顕著であった。								

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	53,054,000		53,054,000	歳入	使用料		使用料	1,500,000	
	利用料金	1,426,850		1,426,850		賃貸料		賃貸料		
	企画事業	2,695,400		2,695,400		その他		その他	3,732,000	
	雑収入	907,379		907,379		計(A)	0	計(A)	5,232,000	
	計	58,083,629	0	58,083,629		指定管理料	53,054,000	人件費	33,408,900	
	支出	人件費	24,253,033		24,253,033	※経常的 歳出	委託料		委託料	17,940,221
		需用費	9,512,016		9,512,016		需用費		需用費	
		役務費	1,672,266		1,672,266		その他		その他	12,402,847
		委託料	13,859,605		13,859,605		計(B)	53,054,000	計(B)	63,751,968
		使用料・賃借料	2,680,892		2,680,892		支出(B-A)	53,054,000	支出(B-A)	58,519,968
租税公課		2,461,200		2,461,200	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費		
その他諸費		3,644,617		3,644,617		備品購入費		備品購入費		
計		58,083,629	0	58,083,629		計(C)	0	計(C)	0	
損益		0	0	0		支出(B+C-A)	53,054,000	支出(B+C-A)	58,519,968	
職員配置		常勤職員		5人		市の正職員		3人		
	非常勤職員		1人	市の臨時・非常勤職員		2人				

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	2,965,555	1,538,705	1,426,850

指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	41.8%	R3年度 指定管理者損益	0円	評価
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	3,028.9円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	5,465,968円			評価
	・前沢劇場の事務局業務を平成28年度に市から移管したことに伴う経費の増があった。 ・上記を除く比較では、直営時より経費が抑制されている。(12,727千円、21.7%減)	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	58,519,968	58,519,968	0	
		市支出額	53,054,000	51,288,000	1,766,000	
効果額	5,465,968	7,231,968	△1,766,000			

### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運営業務</li> <li>施設管理業務</li> <li>指定管理者企画事業 一般対象の鑑賞事業の実施 市民参加型事業の実施</li> <li>その他業務</li> </ul>	○		3
自主事業				

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な維持管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者により行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	情報紙、新聞、HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で的確な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認をした。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	実効性のある計画が整備されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練を実施したことを確認した。	○	



## 5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	事業に関するアンケート	
		調査結果	概ね好評であり、継続の希望、今後も有意義な事業を期待しているという意見が多数あった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	地域のニーズを捉えており、充実した内容の事業を実施している。	
		苦情・改善要望等	貸館時の騒音について	
				3

## 6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本制度の導入によって、直営時と比較して経費を抑制できており成果を上げている。</li> <li>・コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めている。</li> <li>・市民参加型事業の実施や地域の各種催事の支援、市民活動への貸館事業など、市民の芸術活動の拠点施設として文化振興に大いに貢献している。</li> </ul>	

## 7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	継続的な施設事業の開催	感染症対策を講じて事業を開催し、市民に鑑賞機会を提供している。	継続的な施設事業の開催

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月27日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	胆沢文化創造センター、胆沢郷土資料館	施設所在地	胆 沢 域 域
指定管理者名	特定非営利活動法人胆沢文化会館自主事業協会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	市民の教育・学術及び文化の振興を図るため	指定管理料の有無	有
施設概要	大ホール、小ホール、和室会議室、研修室2、スタジオルーム	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	胆沢文化創造センター	47,647	44,013	21,518	47,796	222.1	
胆沢郷土資料館	1,133	1,524	255	151	59.2		
(計)	48,780	45,537	21,773	47,947	220.2		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じてイベントを実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前程度の利用者となった。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	83,938,752		83,938,752	歳入	使用料		使用料	1,440,000	
	利用料金	1,621,710		1,621,710		賃貸料		賃貸料		
	企画事業	4,514,570		4,514,570		その他		その他	14,217,835	
	雑収入	9,094,253		9,094,253		計(A)	0	計(A)	15,657,835	
	計	99,169,285	0	99,169,285						
	支出	人件費	30,710,104		30,710,104	※経常的 歳出	指定管理料	83,938,752	人件費	34,314,581
		需用費	16,332,859		16,332,859		委託料		委託料	44,121,459
		役務費	691,920		691,920		需用費		需用費	
		委託料	41,855,309		41,855,309		その他		その他	16,581,150
		使用料・賃借料	2,237,757		2,237,757		計(B)	83,938,752	計(B)	95,017,190
租税公課		2,296,198		2,296,198	※臨時的 歳出	支出(B-A)	83,938,752	支出(B-A)	79,359,355	
その他諸費		5,045,138		5,045,138		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		99,169,285	0	99,169,285		計(C)	0	計(C)	0	
損益		0	0	0		支出(B+C-A)	83,938,752	支出(B+C-A)	79,359,355	

職員配置	常勤職員	6 人	市の正職員	3 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	2 人

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	2,020,610	398,900	1,621,710

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	31.0 %	R3年度指定管理者損益	0 円	評価
-----------	--------------------	--------	-------------	-----	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,750.7 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]		[行革効果額] △ 4,579,397 円			評価
			[行革効果額の積算根拠]			
			R3	R2	比較	3
	直営支出額		79,359,355	79,359,355	0	
	市支出額		83,938,752	72,753,368	11,185,384	
効果額		△ 4,579,397	6,605,987	△ 11,185,384		

・胆沢劇場の事務局業務を平成28年度に市から移管したことに伴う経費の増があった。  
 ・上記を除く比較では、直営時より経費が抑制できている。(3,028千円、3.8%減)

### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運営業務</li> <li>施設管理業務</li> <li>指定管理者企画事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>一般対象の鑑賞事業の実施</li> <li>市民参加型事業の実施</li> </ul> </li> <li>その他業務</li> </ul>	○		3
自主事業				

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者により行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	機関紙、新聞、HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で確実な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認している。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	実効性のある計画が整備されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練を実施したことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	事業に関するアンケート	
		調査結果	概ね好評であった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	苦情等は特になく、職員の対応は良好であることを確認した。	
		苦情・改善要望等	特になし。	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	<b>3</b>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本制度の導入によって、直営時と比較して経費を抑制できており成果を上げている。</li> <li>・コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めている。</li> <li>・市民参加型事業に積極的に取り組み、幅広い年代層に文化体験の場を提供している。</li> <li>・青少年を対象とした講座型の体験事業を展開しており、次世代の育成に寄与している。</li> </ul>	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	継続的な施設事業の開催	感染症対策を講じて事業を開催し、市民に鑑賞機会を提供している。	継続的な施設事業の開催

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月27日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州宇宙遊学館	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	特定非営利活動法人イーハトーブ宇宙実践センター	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	国立天文台より譲渡を受けた旧緯度観測所本館及び旧緯度観測所本館に関する資料等を市民に公開し、もって生涯学習・市民活動及び市民交流の推進を図るため	指定管理料の有無	有
施設概要	市民創作ルーム、シアター上映室、展示室、セミナー室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州宇宙遊学館	19,666	25,837	9,995	7,991	79.9	
(計)	19,666	25,837	9,995	7,991	79.9		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症対策として①シアター室の上映は12/1～1/26除く全期間中止②緊急事態宣言中8/14～9/21、1/30～2/28臨時休館③自主事業の中止・縮小④最大イベント「いわて銀河フェスタ」が中止となったこと等による。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	19,412,000		19,412,000	歳入	使用料		使用料		
	利用料金	1,115,690		1,115,690		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		1,746,139	1,746,139		その他		その他		
	雑収入	88,863		88,863		計(A)	0	計(A)	0	
	計	20,616,553	1,746,139	22,362,692						
	支出	人件費	14,269,022		14,269,022	歳出	指定管理料	19,412,000	人件費	
		需用費	3,139,414	1,087,196	4,226,610		委託料		委託料	
		役務費	297,377		297,377		需用費		需用費	
		委託料	1,645,160		1,645,160		その他	10,000	その他	
		使用料・賃借料	298,852		298,852		計(B)	19,422,000	計(B)	0
租税公課		966,700		966,700	※臨時的 歳出	支出(B-A)	19,422,000	支出(B-A)	0	
その他諸費		658,471	88,015	746,486		維持修繕費	722,700	維持修繕費		
						備品購入費	45,023	備品購入費		
						その他				
計		21,274,996	1,175,211	22,450,207		計(C)	767,723	計(C)	0	
損益	△ 658,443	570,928	△ 87,515	支出(B+C-A)	20,189,723	支出(B+C-A)	0			

職員配置	常勤職員	3 人	市の正職員	人
	非常勤職員	6 人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,259,115	143,425	1,115,690

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	67.1 %	R2年度指定管理者損益	△ 87,515 円	評価
-----------	--------------------	--------	-------------	------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	2,429.2 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]		[行革効果額] △ 19,422,000 円			評価
	・開館当初から指定管理しているため直営との比較はできないが、指定管理第1期3年間の平均入場者13,323人と比べ、第2期の5年間は平均16,372人、第3期の5年間は平均18,597人と順調に推移している。 ・指定管理者の努力により、市支出額増以上の効果を上げているものと思われる。		[行革効果額の積算根拠]			
	直営支出額	0	0	0	3	
	市支出額	19,422,000	16,310,000	3,112,000		
	効果額	△ 19,422,000	△ 16,310,000	△ 3,112,000		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運営業務</li> <li>施設管理業務</li> <li>企画事業（星空観望会、ワークショップ、講演会等の市民が直接参加する事業施設を運営していくために必要な人材を養成する事業学校との連携や学生向けのプログラム開発をするための事業）</li> <li>その他</li> </ul>	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に点検が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	施設賠償保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切な管理が行われていた。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報、地元新聞、地元FMを積極的に活用して周知を行っていた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応がなされている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	多彩な事業を企画・実施していた。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により報告を受けた。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡・対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	マニュアルが整備されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	企画事業参加者アンケート(サンデースクール、サイエンスカフェ等)	
		調査結果	施設ホームページから情報を得て企画に参加する人が多い。3回以上のリピーターが初めての参加者を上回っている。	
	要望・苦情等	良好とする評価	リピーターが多いことから、親しまれている施設であることがわかる。「楽しい」という感想も多いが、それ以上に「興味深い」「有意義である」「勉強になった」等、来館者の知識欲を満足させていると感じさせる感想が多い。	
	苦情・改善要望等	サンデースクールでテーマと内容が違った講座があったので、自信をもって開催できる内容にしてほしいという要望があった。(講師には辞めてもらった。)		

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	3	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧緯度観測所本館や天文学に関する専門知識を有するスタッフがいる団体の運営により、施設の特性を活かした事業の展開ができています。</li> <li>・国立天文台やJAXAとの連携により、市民ニーズに迅速に応じた事業が実施されている。</li> </ul>	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	継続的な事業の開催。	指定管理者企画事業としての科学教育普及活動が発展継続されている。	継続的な事業の開催。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月27日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	大鐘公園市民プール	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公募
指定期間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市民の体力向上と健康増進を図る	指定管理料の有無	有
施設概要	50m×8コース、25m×6コース、幼児プール、管理棟	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	大鐘公園市民プール	4,986	4,262	3,569	3,574	100.1	
(計)	4,986	4,262	3,569	3,574	100.1		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症の影響が続いたことにより、前年度から横ばいになったと考えられる。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	5,763,000		5,763,000	歳入	使用料		使用料	829,450	
	利用料金	652,000		652,000		賃貸料		賃貸料	0	
	自主事業	0		0		その他	1,363	その他	0	
	雑収入	28,292		28,292		計(A)	1,363	計(A)	829,450	
	計	6,443,292	0	6,443,292						
支出	人件費	3,206,014		3,206,014	※経常的 歳出	指定管理料	5,763,000	人件費	888,560	
	需用費	1,910,886		1,910,886		委託料		委託料	5,466,000	
	役務費	75,747		75,747		需用費	1,033,190	需用費		
	委託料	769,340		769,340		その他	31,152	その他	63,000	
	使用料・賃借料	1,363		1,363		計(B)	6,827,342	計(B)	6,417,560	
	租税公課	362,656		362,656		支出(B-A)	6,825,979	支出(B-A)	5,588,110	
	その他諸費	0		0		※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
							備品購入費		備品購入費	
	計	6,326,006	0	6,326,006			計(C)	0	計(C)	0
	損益	117,286	0	117,286		支出(B+C-A)	6,825,979	支出(B+C-A)	5,588,110	

職員配置	常勤職員	2人	市の正職員	0.1人
	非常勤職員	16人	市の臨時・非常勤職員	3人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	661,900	9,900	652,000

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	50.7%	R3年度指定管理者損益	117,286円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,612.5円	事業目的に適合しない支出等の有無		

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	△ 1,237,869円	評価
	直営当時と比較すれば若干のマイナスはあるものの、監視員の人材確保等課題も多い中、平成17年度当時の予算規模で現在直営できるかは疑問である。指定管理者導入制度のもう一つの柱である市民サービスの向上という側面から見た場合、直営と同規模の収支で民間団体によるノウハウを活かした運営が図られるとすれば、一定の効果は認められる。	[行革効果額の積算根拠]		

	R3	R2	比較	2
直営支出額	5,588,110	5,588,110	0	
市支出額	6,825,979	5,816,178	1,009,801	
効果額	△ 1,237,869	△ 228,068	△ 1,009,801	



### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		4
自主事業	おうしゅうジュニアアスリートカヌー教室(7月)	○		

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	通常業務として維持管理を行っていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	インターネット等を活用して周知を図ったことを認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなし	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	事業の実施を確認した。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	開園期間月毎の報告を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	—		
	警備業務の実施(機械警備含む)	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難(救助)訓練の実施	避難訓練の実施	普通救命講習を受講したことを確認した。	○	

## 5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設利用者アンケート（利用状況、清潔度、職員の対応、感想等）	
		調査結果	投書なし	
	要望・苦情等	良好とする評価	投書なし	
		苦情・改善要望等	投書なし	
				2

## 6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1	施設の利用状況	3
2	経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
2	経費等の状況 （行革効果）	2	
3	事業の実施状況	4	
4	業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
5	利用者評価	2	
評価理由	<p>コロナ感染症対策により利用率は伸び悩んだが、市内体育施設で多数指定管理者としての実績を持つ奥州市体育協会による実践的ノウハウのもと、市民サービスの維持継続につながっていることは大いに評価できるところであり、今後は利用者ニーズの把握等、サービスの向上に向けた取組を期待したい。</p>		

## 7 改善事項等

取り組み・改善案等 （施設所管課）	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	アンケート実施による利用者ニーズの把握	実施したが投書がない状況	利用者のニーズ把握などを目的としたアンケートなど、内容や方法を検討

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月20日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市ふれあいの丘公園	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	一般財団法人奥州市文化振興財団	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市民にふれあいの場を提供し、スポーツ及び文化の振興を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	体育館、クライミングウォール、パークゴルフ場、多目的運動広場、人工芝グレンデほか	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市総合体育館	114,145	114,315	52,465	55,047	104.9	
多目的運動広場	7,638	6,243	5,340	7,006	131.2		
クライミングウォール	220	211	111	41	36.9		
パークゴルフ場	18,224	15,296	13,891	13,061	94.0		
(計)	140,227	136,065	71,807	75,155	104.7		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症の影響を受け予定していた各種大会に制限がかかっていることから、利用者減となっているもの。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	100,369,000		100,369,000	歳入	使用料		使用料	8,637,740	
	利用料金	8,836,440		8,836,440		賃貸料		賃貸料	379,200	
	自主事業		1,380,580	1,380,580		その他	243,445	その他	0	
	雑収入	29,535	4,520	34,055		計(A)	243,445	計(A)	9,016,940	
	計	109,234,975	1,385,100	110,620,075						
	支出	人件費	31,553,000		31,553,000	歳出 ※経常的	指定管理料	100,369,000	人件費	13,525,959
		需用費	27,734,171	118,727	27,852,898		委託料	110,000	委託料	79,635,000
		役務費	591,096		591,096		需用費		需用費	0
		委託料	39,990,529		39,990,529		その他	199,770	その他	34,955,000
		使用料・賃借料	3,081,152	4,950	3,086,102		計(B)	100,678,770	計(B)	128,115,959
租税公課		10,000		10,000	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	100,435,325	支出(B-A)	119,099,019	
その他諸費		8,000	1,378,684	1,386,684		維持修繕費	2,883,100	維持修繕費	1,199,100	
						備品購入費	616,000	備品購入費	0	
計		102,967,948	1,502,361	104,470,309		計(C)	3,499,100	計(C)	1,199,100	
損益		6,267,027	△117,261	6,149,766		支出(B+C-A)	103,934,425	支出(B+C-A)	120,298,119	

職員配置	常勤職員	2人	市の正職員	2人
	非常勤職員	5人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	11,751,050	2,914,610	8,836,440

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	30.6%	R3年度指定管理者損益	6,149,766円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,335.5円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	4
----------------	------------	----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]		[行革効果額] 18,663,694円			評価
	・平成18年度に財団プロパー正規職員1人減に続き、19年度に市からの派遣職員1人を引き上げるなど、本制度の導入により人件費や物件費の削減に伴う経費面での効果が現れた。		[行革効果額の積算根拠]			
			R3	R2	比較	4
	直営支出額	119,099,019	119,099,019		0	
	市支出額	100,435,325	101,958,008		△1,522,683	
効果額	18,663,694	17,141,011		1,522,683		

### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		4
自主事業	キッズまつり、クライミングウォール教室、ラベンダーまつり、小学生ロードレースリレー大会、コンディショニング教室、スポーツ講習（通年）、出張スポーツ指導（通年）	○	親子釣り教室、スポーツまつり（室内雪合戦）については、新型コロナの感染状況悪化のため中止とした。	

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	市広報、施設ホームページ、Zアリーナ情報誌等を活用して周知を図ったことを認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し適切な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	積極的に事業を実施していた。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	イベント開催にかかるアンケート	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・イベントの企画内容に対する満足 ・参加者自身の反省等	
		苦情・改善要望等	特になし	
				3

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	<b>4</b>
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	4	
2 経費等の状況 (行革効果)	4	
3 事業の実施状況	4	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本制度の導入によって、人件費や物件費が抑制され行革の効果を着実に上げており、評価できる。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも対策しながら自主事業に積極的に取り組んだ姿勢は評価できる。施設の設置目的でもある「体育、スポーツ及び文化の向上」に貢献しており、今後の取り組みにも期待が持てる。</li> <li>・利用者へのアンケート調査の結果は、概ね良好であるとともに、利用者からのクレームや意見に対し真摯に対応し、指定管理者として適切な管理運営にあたっていることは評価できる。</li> <li>・小規模な施設修繕は、スタッフの作業により行うなど、経費の削減に努めていることは評価できる。</li> </ul>	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行いながら自主事業を、令和元年並みに戻して行ってほしい。	新型コロナウイルス感染症対策を行い、可能な限り自主事業を積極的に進めており、良好と判断する。	継続的かつ利用者ニーズに沿った自主事業の開催する必要がある。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月24日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	江刺愛宕地区総合運動場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	江刺愛宕地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、トイレ	指定管理料の区分	-

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		5,070	6,985	3,268	2,781	
							2
	(計)	5,070	6,985	3,268	2,781	85.1	
[利用者の増減理由] ・新型コロナウイルスの影響により減少。 ・屋外施設のため、天候による増減がある。							

2 経費等の状況

	R3年度指定管理者収支				市の収支						
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)				
事業収支 (単位:円)	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
		利用料金			0		賃借料		賃借料		
		除草委託料	100,000		100,000		その他		その他		
		繰入金等	271,662		271,662						
		計	371,662	0	371,662		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費			0	歳出 ※経常的	指定管理料	0	人件費		
		需用費	23,302		23,302		委託料	100,000	委託料		
		役務費	1,860		1,860		需用費		需用費		
		委託料	137,000		137,000		その他	0	その他		
		使用料・賃借料	0		0		計(B)	100,000	計(B)	0	
		租税公課			0		支出(B-A)	100,000	支出(B-A)	0	
		その他諸費	209,500		209,500		歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	
		計	371,662	0	371,662			備品購入費		備品購入費	
損益	0	0	0	計(C)	0	計(C)	0				
支出(B+C-A)				支出(B+C-A)	100,000	支出(B+C-A)	0				

職員配置	常勤職員	0.1 人	市の正職員	0.1 人
	非常勤職員	人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	0	0	0

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	%	R3年度指定管理者損益	0 円	評価
-----------	----------------------	---	-------------	-----	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	---	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]		[行革効果額] △ 100,000 円			評価
	[行革効果額の積算根拠]					2
		R3	R2	比較		
	直営支出額	0	0		0	
	市支出額	100,000	100,000		0	
効果額	△ 100,000	△ 100,000		0		

・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。  
 ・R3は施設修繕等なし。

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	2	<b>3</b>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。



令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月24日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	藤里地区総合運動場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	藤里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		5,280	5,707	3,040	3,300	
							3
	(計)	5,280	5,707	3,040	3,300	108.6	
	[利用者の増減理由] ・新型コロナウイルスの影響による減少。 ・屋外施設のため、天候による増減がある。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
	利用料金			0		賃借料		賃借料		
	除草委託料	100,000		100,000		その他		その他		
	繰入金等	67,067		67,067						
	計	167,067	0	167,067		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費	15,000		15,000	歳出 ※経常的	指定管理料	0	人件費	
		需用費	88,921		88,921		委託料	100,000	委託料	
		役務費	7,470		7,470		需用費		需用費	
		委託料	60,000		60,000		その他		その他	
		使用料・賃借料	0		0		計(B)	100,000	計(B)	0
租税公課				0	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	100,000	支出(B-A)	0	
その他諸費				0		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
						計(C)	0	計(C)	0	
計		171,391	0	171,391		支出(B+C-A)	100,000	支出(B+C-A)	0	
損益	△ 4,324	0	△ 4,324							
職員配置	常勤職員		0.1	人	市の正職員		0.1	人		
	非常勤職員			人	市の臨時・非常勤職員			人		
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額									
	減免対象額									
	0	0		0						
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出		8.8 %		R3年度指定管理者損益	△ 4,324 円			評価	
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数		円		事業目的に適合しない支出等の有無	なし			2	
行革効果	[指定管理による行革効果]				[行革効果額] △ 100,000 円				評価	
					[行革効果額の積算根拠]				2	
					R3	R2	比較			
	・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R3は施設修繕等なし。				直営支出額	0	0	0		
					市支出額	100,000	100,000	0		
				効果額	△ 100,000	△ 100,000	0			

### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	<b>3</b>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	2	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月24日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	米里地区総合運動場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	米里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
		指定管理料の区分	—
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		1,843	1,939	2,090	1,724	
							2
	(計)	1,843	1,939	2,090	1,724	82.5	
[利用者の増減理由] ・各種大会開催数により各年の利用者に増減がある。 ・屋外施設のため、天候による増減がある。							

2 経費等の状況

	R3年度指定管理者収支				市の収支						
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)				
事業収支 (単位:円)	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
		利用料金			0		賃借料		賃借料		
		除草委託料	100,000		100,000		その他	6,000	その他		
		繰入金等	114,304		114,304		計(A)	6,000	計(A)	0	
		計	214,304		214,304						
	支出	人件費			0	歳出 ※経常的	指定管理料	0	人件費		
		需用費	48,524		48,524		委託料	100,000	委託料		
		役務費	31,680		31,680		需用費		需用費		
		委託料	100,000		100,000		その他		その他		
		使用料・賃借料	0		0		計(B)	100,000	計(B)	0	
		租税公課			0		支出(B-A)	94,000	支出(B-A)	0	
		その他諸費	34,100		34,100		歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	
		計	214,304	0	214,304			備品購入費		備品購入費	
損益	0	0	0	計(C)	0	計(C)	0				
支出(B+C-A)				支出(B+C-A)	94,000	支出(B+C-A)	0				
職員配置	常勤職員		0.1 人	市の正職員		0.1 人					
	非常勤職員		人	市の臨時・非常勤職員		人					

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	0	0	0

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	%	R3年度指定管理者損益	0 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	△ 94,000 円			評価
	・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R3は施設修繕等なし。	[行革効果額の積算根拠]				2
			R3	R2	比較	
		直営支出額	0	0	0	
		市支出額	94,000	94,000	0	
効果額	△ 94,000	△ 94,000	0			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	2	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月24日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	梁川地区総合運動場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	梁川振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		1,452	1,260	1,260	1,260	
							3
	(計)	1,452	1,260	1,260	1,260	100.0	
[利用者の増減理由] ・各種大会開催数により各年の利用者に増減があるが、前年比は横ばい状態である。 ・屋外施設のため、天候による増減がある。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
	利用料金			0		賃借料		賃借料		
	除草委託料	100,000		100,000		その他		その他		
	繰入金等	56,902		56,902						
	計	156,902	0	156,902		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費			0	歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	30,902		30,902		委託料	100,000	委託料	
		役務費	5,000		5,000		需用費		需用費	
		委託料	121,000		121,000		※経常的 その他		その他	
		使用料・賃借料	0		0		計(B)	100,000	計(B)	0
租税公課				0	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	100,000	支出(B-A)	0	
その他諸費				0		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
						計(C)	0	計(C)	0	
計		156,902	0	156,902		支出(B+C-A)	100,000	支出(B+C-A)	0	
損益	0	0	0							
職員配置	常勤職員	0.1 人			市の正職員		0.1 人			
	非常勤職員	人			市の臨時・非常勤職員		人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	0	0	0							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出			%	R3年度指定管理者損益	0 円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数			円	事業目的に適合しない支出等の有無		なし	3		
行革効果	[指定管理による行革効果]				[行革効果額] △ 100,000 円				評価	
	・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R3は施設修繕等なし。				[行革効果額の積算根拠]				2	
					直営支出額	0	0	比較		0
					市支出額	100,000	100,000			0
					効果額	△ 100,000	△ 100,000			0

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			



5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<b>3</b>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月24日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	梁川地区屋根付ゲートボール場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	梁川振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	ゲートボール場、トイレ、照明設備等	指定管理料の区分	-

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		79	55	0	0	
							2
	(計)	79	55	0	0	100.0	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症対策により利用なし						

2 経費等の状況

	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位:円)	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		除草委託料			0		その他		その他	
		繰入金等	23,655		23,655					
		計	23,655	0	23,655		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費			0	歳出 ※経常的	指定管理料		人件費	
		需用費	22,155		22,155		委託料		委託料	
		役務費	1,500		1,500		需用費		需用費	
		委託料			0		その他	59,586	その他	26,283
		使用料・賃借料			0		計(B)	59,586	計(B)	26,283
租税公課				0	支出(B-A)		59,586	支出(B-A)	26,283	
その他諸費				0	歳出 ※臨時的		維持修繕費		維持修繕費	
計	23,655	0	23,655	備品購入費			備品購入費			
	損益	0	0	0	計(C)	0	計(C)	0		
					支出(B+C-A)	59,586	支出(B+C-A)	26,283		
職員配置	常勤職員		0.1	人	市の正職員		0.1	人		
	非常勤職員			人	市の臨時・非常勤職員			人		
利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額									
	減免対象額	0	0	0						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			%	R3年度 指定管理者損益		0	円	評価	
	利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		円	事業目的に適合しない支出等の有無		なし	3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				評価	
					△ 33,303 円					
	維持管理はすべて地元が行っており、通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R3は施設修繕等なし。市の歳出は敷地賃借料。				〔行革効果額の積算根拠〕					
					R3	R2	比較			
	直営支出額				26,283	26,283	0	2		
市支出額				59,586	26,283	33,303				
効果額				△ 33,303	0	△ 33,303				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	2	<b>3</b>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民の協力により、コート整備、周辺の草刈り等環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月24日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	広瀬地区総合運動場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	広瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		3,761	3,840	2,715	1,605	
							2
	(計)	3,761	3,840	2,715	1,605	59.1	
	[利用者の増減理由] ・新型コロナウイルスの影響による減少。 ・屋外施設のため、天候による増減がある。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計		R3年度決算額	市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
	利用料金			0		賃借料		賃借料		
	除草委託料	100,000		100,000		その他		その他		
	繰入金等	177,563		177,563						
	計	277,563	0	277,563		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費			0	歳出 ※経常的	指定管理料	0	人件費	
		需用費	127,563		127,563		委託料	100,000	委託料	
		役務費	10,000		10,000		需用費		需用費	
		委託料	140,000		140,000		その他		その他	
		使用料・賃借料			0		計(B)	100,000	計(B)	0
租税公課				0	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	100,000	支出(B-A)	0	
その他諸費				0		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
						計(C)	0	計(C)	0	
計		277,563	0	277,563		支出(B+C-A)	100,000	支出(B+C-A)	0	
損益	0	0	0							

職員配置	常勤職員	0.1 人	市の正職員	0.1 人
	非常勤職員	人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	0	0	0	

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	%	R3年度指定管理者損益	0 円	評価
-----------	----------------------	---	-------------	-----	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	---	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	△ 100,000 円			評価
	・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R3は施設修繕等なし。	[行革効果額の積算根拠]				2
			R3	R2	比較	
		直営支出額	0	0	0	
		市支出額	100,000	100,000	0	
効果額	△ 100,000	△ 100,000	0			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	2	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月24日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	江刺中央体育館、江刺西体育館及び江刺カルチャパーク（テニスコート、多目的広場）	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市民のふれあいの場として、スポーツ及び文化の振興を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	江刺中央体育館：アリーナ・トレーニングルームほか 江刺西体育館：アリーナ・ミーティングルームほか 江刺カルチャパーク：テニスコート、多目的広場	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	江刺中央体育館	77,277	74,548	50,989	41,148	80.7	
江刺西体育館	33,040	30,356	18,113	59,993	331.2		
江刺カルチャパーク多目的広場(H29以前統計なし)	15,711	13,890	11,549	12,382	107.2		
江刺カルチャパークテニスコート	12,723	11,022	3,927	8,479	215.9		
(計)	138,751	129,816	84,578	122,002	144.2		
〔利用者の増減理由〕 各種大会開催数により各年の利用者に増減があるが、新型コロナウイルス感染症の影響により利用実績は減少している。江刺西体育館はワクチン接種会場となったため大幅な利用増となった。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	41,979,000		41,979,000	歳入	使用料	0	使用料	4,904,168	
	利用料金	5,481,775		5,481,775		賃貸料	0	賃貸料	0	
	自主事業		15,500	15,500		その他	305,904	その他	0	
	雑収入	1,175,975		1,175,975		計(A)	305,904	計(A)	4,904,168	
	計	48,636,750	15,500	48,652,250						
	支出	人件費	14,270,577	30,000	14,300,577	※経常的 歳出	指定管理料	41,979,000	人件費	17,379,204
		需用費	14,559,575	50,864	14,610,439		委託料	26,400	委託料	18,061,534
		役務費	1,806,961	2,280	1,809,241		需用費		需用費	195,889
		委託料	11,562,254		11,562,254		その他	1,409,372	その他	13,537,215
		使用料・賃借料	698,293		698,293		計(B)	43,414,772	計(B)	49,173,842
租税公課		1,074,600		1,074,600	※臨時的 歳出	支出(B-A)	43,108,868	支出(B-A)	44,269,674	
その他諸費		65,000		65,000		維持修繕費	597,300	維持修繕費	2,419,756	
その他				0		備品購入費	345,400	備品購入費		
計		44,037,260	83,144	44,120,404		計(C)	942,700	計(C)	2,419,756	
損益		4,599,490	△ 67,644	4,531,846		支出(B+C-A)	44,051,568	支出(B+C-A)	46,689,430	

職員配置	常勤職員	4人	市の正職員	2人
	非常勤職員	2人	市の臨時・非常勤職員	0人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	8,639,290	3,157,515	5,481,775

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	32.4%	R3年度指定管理者損益	4,531,846円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	344.1円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	4
----------------	------------	--------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			1,160,806円	評価
	・17年度(直営)は専任の正職員を2名配置していたが、本制度の導入により専任職員をなくすことができ、職員定数の減につながった。 ・本制度の導入による人件費や委託料の削減に伴う経費面での効果も大きく現れている。 ・H30から江刺カルチャパークが管理施設を追加しており、7,058千円の指定管理料が増額となっている。		〔行革効果額の積算根拠〕				
	直営支出額	44,269,674	R3	R2	比較	0	
	市支出額	43,108,868	43,427,858			△ 318,990	
	効果額	1,160,806	841,816			318,990	



### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子スポーツ体験教室（未実施）</li> <li>トレーニングルーム体験教室（未実施）</li> <li>バランスボール・エクササイズ体験（年6回）</li> <li>ピラティス教室（未実施）</li> <li>テニス教室（未実施）</li> </ul>	△	一部新型コロナウイルス感染症の影響を勘案して自粛したものの。	

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	樹木の剪定、草刈等が行われたことを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	施設パンフレットの配布や、広報おっしゅう等による周知を図ったことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情を受けても当課への事案報告等を行った。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果		
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	<b>3</b>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	4	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	1	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本制度の導入によって、人件費や物件費が抑制され行革の効果を着実に上げており、大いに評価できる。</li> <li>・施設の適切な維持管理に努め、利用者の安全確保を図っている。</li> <li>・施設の有効活用と、体力向上のため、自主事業を積極的に展開されることを望む。</li> <li>・災害、事故など発生時の対応は、連絡網等を整備し関係機関への連絡体制をとっている点は評価できる。</li> </ul>	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら令和元年度並みの自主事業開催を目指す。	自主事業の企画の拡大目指していたが、新型コロナウイルス感染症の影響から自粛した。	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら令和元年度並みの自主事業開催を目指す。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月20日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	胆沢総合体育館、胆沢野球場、胆沢陸上競技場、胆沢農村広場	施設所在地	胆沢 地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	<small>                     総体：市民の体育増進及び文化教養の向上を図る。                      野球：市民の体力向上と心身の健全な発達に寄与する。                      陸上：市民の体力向上及び生涯スポーツの振興に寄与する。                      農村広場：住民の健康の維持増進及び憩いの場を提供するため。                 </small>	指定管理料の有無	有
施設概要	体育館、陸上競技場、野球場、農村広場（テニスコート、相撲場、多目的運動広場）	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	胆沢総合体育館	39,905	39,422	24,182	23,107	95.6	
胆沢陸上競技場	13,876	13,495	8,666	7,002	80.8		
胆沢野球場	12,987	11,294	6,791	4,258	62.7		
胆沢農村広場	3,719	3,203	2,564	2,544	99.2		
(計)	70,487	67,414	42,203	36,911	87.5		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルスの影響を受け、利用に制限がかかっていたことから、利用者減となっているもの。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	29,170,000		29,170,000	歳入	使用料		使用料	1,234,532	
	利用料金	1,776,420		1,776,420		賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0		その他	76,400	その他		
	雑収入	747,387		747,387		計(A)	76,400	計(A)	1,234,532	
	計	31,693,807	0	31,693,807						
	支出	人件費	6,988,547		6,988,547	歳出 ※経常的	指定管理料	29,170,000	人件費	17,379,204
		需用費	8,790,332		8,790,332		委託料	206,668	委託料	12,521,226
		役務費	616,184		616,184		需用費		需用費	0
		委託料	10,292,403		10,292,403		その他	78,540	その他	35,206,096
		使用料・賃借料	1,102,063		1,102,063		計(B)	29,455,208	計(B)	65,106,526
租税公課		564,000		564,000	支出(B-A)		29,378,808	支出(B-A)	63,871,994	
その他諸費		59,484		59,484	維持修繕費		5,877,300	維持修繕費	7,682,650	
					備品購入費			備品購入費		
計		28,413,013	0	28,413,013	計(C)		5,877,300	計(C)	7,682,650	
損益		3,280,794	0	3,280,794	支出(B+C-A)		35,256,108	支出(B+C-A)	71,554,644	

職員配置	常勤職員	2 人	市の正職員	2 人
	非常勤職員	2 人	市の臨時・非常勤職員	2 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	2,643,660	867,240	1,776,420

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	24.6 %	R3年度指定管理者損益	3,280,794 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	790.3 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	4
----------------	--------------	---------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]		[行革効果額]		34,493,186 円	評価
			[行革効果額の積算根拠]			4
			R3	R2	比較	
	直営支出額	63,871,994	63,871,994		0	
	市支出額	29,378,808	29,321,647		57,161	
効果額	34,493,186	34,550,347		△ 57,161		

### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・小・中学生野球教室	△	コロナ感染症対策により未実施	

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	パンフレットを作成し施設内に配置したことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し迅速な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	各施設避難訓練を実施したことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	・施設利用者アンケート	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・職員対応 ・施設用具の整理状況 ・施設の清掃状況	
		苦情・改善要望等	・バトミントンコートを増やしてほしい	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	4	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本制度の導入によって、人件費や委託料が抑制され行革の効果を着実に上げており、大いに評価できる。</li> <li>・施設の適切な維持管理に努め、利用者の安全確保を図っている。</li> <li>・利用者アンケートを行い、ニーズの把握及び、施設管理の更なる向上を目指すことを望む。</li> </ul>	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら継続的かつ利用者ニーズに沿った自主事業の開催	コロナ感染症対策により未実施	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら継続的かつ利用者ニーズに沿った自主事業の開催

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月27日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	水沢武道館、水沢弓道場	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公募
指定期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日（1年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	水沢武道館：スポーツの振興、市民の健康増進等を図る。 水沢弓道場：スポーツ振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与する。	指定管理料の有無	有
施設概要	武道館：武道室、トレーニングスペース、会議室ほか 弓道場：近的9人立、遠的6人立	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	水沢武道館	24,099	25,547	15,847	16,137	101.8	
水沢弓道場	4,881	3,948	2,119	1,835	86.6		
(計)	28,980	29,495	17,966	17,972	100.0		
〔利用者の増減理由〕							
新型コロナウイルス感染症の影響が続いたことにより、前年度から横ばいになったと考えられる。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	5,150,000		5,150,000	歳入	使用料		使用料	227,400	
	利用料金	1,111,160		1,111,160		賃借料		賃借料	0	
	自主事業			0		その他	76,203	その他	0	
	雑収入	94,610		94,610		計(A)	76,203	計(A)	227,400	
	計	6,355,770	0	6,355,770						
	支出	人件費	1,642,923		1,642,923	※経常的 歳出	指定管理料	5,150,000	人件費	888,560
		需用費	1,507,318		1,507,318		委託料	232,100	委託料	311,220
		役務費	63,435		63,435		需用費		需用費	0
		委託料	2,801,876		2,801,876		その他	931,152	その他	4,051,282
		使用料・賃借料	87,795		87,795		計(B)	6,313,252	計(B)	5,251,062
租税公課		184,731		184,731	※臨時的 歳出	支出(B-A)		6,237,049	支出(B-A)	5,023,662
その他諸費		0		0		維持修繕費	396,000	維持修繕費	0	
旅費		12,839		12,839		備品購入費		備品購入費	0	
計		6,300,917	0	6,300,917		計(C)	396,000	計(C)	0	
損益		54,853	0	54,853		支出(B+C-A)		6,633,049	支出(B+C-A)	5,023,662

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	0.1人
	非常勤職員	2人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,744,630	633,470	1,111,160

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	26.1%	R3年度指定管理者損益	54,853円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	---------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	286.6円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	--------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			評価
			△ 1,213,387円			
	・弓道場は本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果が大きく現れた。 ・武道館については、体育協会所有であったため運営補助金を交付していたが、平成23年4月1日に市体育協会より寄附されたことにより管理運営費を計上したため補助金以上の負担となった。		〔行革効果額の積算根拠〕			2
		R3	R2	比較		
直営支出額	5,023,662	5,023,662	0			
市支出額	6,237,049	5,904,901	332,148			
効果額	△ 1,213,387	△ 881,239	△ 332,148			

### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・弓道教室 ・水沢武道館：毎週土曜日に児童生徒無料開放	×	新型コロナウイルス感染症の影響を勘案して自粛したもの。	

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	聞き取りにより適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	新聞、ポスター等での情報発信を認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなし	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の適切な管理、及び情報漏洩防止の指導を行っていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	施設利用者アンケート	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・開館状況 ・職員対応	
		苦情・改善要望等	・施設設備の充実 ・利用時間の延長 ・館内清掃 等	

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	<b>3</b>
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	2	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害、事故など発生時の対応は、連絡網等を整備し関係機関への連絡体制をとっている点は評価できる。</li> <li>・施設の有効活用と、心身の健全な発達のため、自主事業を計画的に展開されることを望む。</li> <li>・利用者アンケートを行い、ニーズの把握及び、施設管理の更なる向上を目指すことを望む。</li> </ul>	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら令和元年度並みの自主事業開催を目指す。	令和元年度並みの自主事業開催を目指していたが、新型コロナウイルス感染症の影響から自粛した。	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら令和元年度並みの自主事業開催を目指す。



令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月27日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	水沢体育館、水沢公園体育施設	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公募
指定期間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	水沢体育館：体育及びスポーツの振興、市民の健康増進等を図る。 水沢公園：市民の体力向上と健康増進を図る。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金
施設概要	水沢体育館、野球場、陸上競技場、テニスコート、相撲場		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	水沢体育館	29,992	31,989	20,770	21,860	105.2	
水沢公園野球場	8,617	5,142	2,876	3,320	115.4		
水沢公園陸上競技場	2,910	6,082	4,646	3,721	80.1		
水沢公園テニスコート、相撲場	19,388	17,235	13,948	13,259	95.1		
(計)	60,907	60,448	42,240	42,160	99.8		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の影響が続いたことにより、前年度から横ばいになったと考えられる。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	19,412,000		19,412,000	歳入	使用料	89,422	使用料	3,589,260	
	利用料金	2,148,320		2,148,320		賃貸料		賃貸料	0	
	自主事業	0		0		その他		その他	0	
	雑収入	508,778		508,778		計(A)	89,422	計(A)	3,589,260	
	計	22,069,098	0	22,069,098						
	支出	人件費	8,452,870		8,452,870	歳出 ※経常的	指定管理料	19,412,000	人件費	11,210,200
		需用費	4,483,318		4,483,318		委託料		委託料	9,373,651
		役務費	465,091		465,091		需用費		需用費	0
		委託料	6,461,794		6,461,794		その他		その他	5,522,921
		使用料・賃借料	379,686		379,686		計(B)	19,412,000	計(B)	26,106,772
租税公課		1,019,320		1,019,320	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	19,322,578	支出(B-A)	22,517,512	
その他諸費		78,237		78,237		維持修繕費	23,083,000	維持修繕費	2,497,588	
						備品購入費		備品購入費	0	
						計(C)	23,083,000	計(C)	2,497,588	
計		21,340,316	0	21,340,316		支出(B+C-A)	42,405,578	支出(B+C-A)	25,015,100	
損益	728,782	0	728,782							

職員配置	常勤職員	2人	市の正職員	0.6人
	非常勤職員	2人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	3,384,650	1,236,330	2,148,320

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	39.6%	R3年度指定管理者損益	728,782円	評価
-----------	----------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	460.4円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	--------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			3,194,934円	評価
	〔行革効果額の積算根拠〕						
	・本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。		R3	R2	比較		
		直営支出額	22,517,512	22,517,512		0	
		市支出額	19,322,578	19,722,385		△399,807	
効果額	3,194,934	2,795,127		399,807			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・こども相撲教室 ・テニス教室 ・スポーツ吹矢教室	×	新型コロナウイルス感染症予防のため、講師の辞退もあり、自主事業を自粛したもの	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	月毎予定表及びポスターを関連施設で掲示、協会ホームページで情報発信を認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し適切な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の適切な管理、及び情報漏洩防止の指導を行っていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	施設利用者アンケート	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・開館状況 ・館内清掃 ・職員対応	
		苦情・改善要望等	・設備、備品の拡充 ・体育館、会議室が寒い 等	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害、事故など発生時の対応は、連絡網等を整備し関係機関への連絡体制をとっている点は評価できる。</li> <li>・利用者アンケートを行い、ニーズの把握及び、施設管理の更なる向上を目指すことを望む。</li> </ul>	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	継続的かつ利用者ニーズに沿った自主事業の開催	新型コロナウイルス感染症の影響から自粛した。	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら令和元年度並みの自主事業開催を目指す。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月27日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	前沢いきいきスポーツランド	施設所在地	前沢 地域
指定管理者名	特定非営利活動法人前沢いきいきスポーツクラブ	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市民の体力向上及び生涯スポーツの振興に寄与する。	指定管理料の有無	有
施設概要	体育館、野球場、テニスコート、多目的グラウンド、プール、パークゴルフ場	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	前沢B&G海洋センター体育館	29,362	18,513	12,720	13,259	104.2	
前沢B&G海洋センタープール	6,076	5,881	5,038	4,233	84.0		
野球場	6,167	8,513	4,896	4,747	97.0		
テニスコート、多目的グラウンド、トレーニングルーム、パークゴルフ場	39,519	30,087	28,851	25,363	87.9		
(計)	81,124	62,994	51,505	47,602	92.4		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は減少となった。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	23,631,000	0	23,631,000	歳入	使用料		使用料	1,670,725	
	利用料金	1,861,750	0	1,861,750		賃貸料		賃貸料	0	
	自主事業	0	945,500	945,500		その他	65,229	その他	49,040	
	雑収入	43,816	883,500	927,316		計(A)	65,229	計(A)	1,719,765	
	計	25,536,566	1,829,000	27,365,566						
支出	人件費	11,013,413	100,000	11,113,413	歳出 ※経常的	指定管理料	23,631,000	人件費	11,127,411	
	需用費	7,206,914	144,184	7,351,098		委託料		委託料	3,739,845	
	役務費	835,871	268,782	1,104,653		需用費	990,000	需用費	0	
	委託料	3,913,339	0	3,913,339		その他	59,400	その他	6,934,887	
	使用料・賃借料	378,457	7,200	385,657		計(B)	24,680,400	計(B)	21,802,143	
	租税公課	1,931,509	86,950	2,018,459		支出(B-A)	24,615,171	支出(B-A)	20,082,378	
	その他諸費	261,206	1,217,014	1,478,220		歳出 ※臨時的	維持修繕費	8,353,400	維持修繕費	645,370
							備品購入費		備品購入費	
	計	25,540,709	1,824,130	27,364,839			計(C)	8,353,400	計(C)	645,370
	損益	△ 4,143	4,870	727		支出(B+C-A)	32,968,571	支出(B+C-A)	20,727,748	

職員配置	常勤職員	3 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	4 人	市の臨時・非常勤職員	4 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	5,575,720	3,713,970	1,861,750

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	43.1 %	R3年度指定管理者損益	727 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	496.4 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕	△ 4,532,793 円	評価
	・20年度(直営)は専任の正職員を1名配置していたが、本制度の導入により専任職員をなくすことができ、職員定数削減及び人件費の抑制につながった。 ・H30にちびっこ広場の用途廃止に伴い、指定管理料282千円を減額している。	〔行革効果額の積算根拠〕		

直営支出額	R3	R2	比較	1
20,082,378	20,082,378		0	
24,615,171	24,978,908		△ 363,737	
効果額	△ 4,532,793	△ 4,896,530	363,737	

### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		4
自主事業	太極拳教室、コンディショニング&ピラティス教室、ノルディックウォーキング教室・ツアー、スポーツ吹矢教室、放課後いきいき子ども教室・親子体験会、初級水泳教室、夏休み水泳教室、前沢いきすボカップ（吹き矢、ビーチボール、カローリング、スマイルボウリング）大会、親子ふれあい教室	○		

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	4
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	機関紙、チラシ、市広報等を活用して周知を図ったことを認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し迅速な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	最も自主事業に力を入れている体育館施設の一つである。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練、普通救命講習の受講をしたことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価    3
		調査内容	投書箱の設置	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	<b>3</b>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	1	
	3 事業の実施状況	4	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	4	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の特性を生かした自主事業の取り組みは、施設の設置目的でもある「健康、体力の増進（向上）」に貢献しており、コロナ禍でも感染対策を行ったうえで積極的な自主事業の活動が見られ、今後の取り組みにも期待が持てる。</li> <li>・各講座のアンケートを行い、自主事業の更なる展開を目指すことを望む。</li> </ul>	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用者アンケートの実施による利用者評価、ニーズの把握	実施したが投書の集計がなく、ニーズの把握に欠ける状況。	利用者のニーズ把握などを目的としたアンケートなど、内容や方法を検討

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和4年6月27日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	前沢グリーンアリーナ、前沢スポーツセンター	施設所在地	前沢 地域
指定管理者名	特定非営利活動法人シチズンスポーツ奥州	公募・非公募の別	公募
指定期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	グリーン：活動を多様に行う機会を幅広く提供し、市民の福祉の向上に資する。 スポセン：地域住民の健康及び体力の増進に寄与する。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金
施設概要	体育館、テニスコート、グラウンドほか		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	前沢グリーンアリーナ	18,820	15,191	12,350	10,565	85.5	
前沢スポーツセンター	7,846	7,996	7,448	6,758	90.7		
(計)	26,666	23,187	19,798	17,323	87.5		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は減少となった。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	6,003,000		6,003,000	歳入	使用料		使用料	1,549,615	
	利用料金	784,710		784,710		賃借料		賃借料		
	自主事業		21,000	21,000		その他	68,934	その他		
	雑収入	42,186		42,186		計(A)	68,934	計(A)	1,549,615	
	計	6,829,896	21,000	6,850,896						
	支出	人件費	1,884,489		1,884,489	歳出 ※経常的	指定管理料	6,003,000	人件費	5,121,920
		需用費	2,323,345		2,323,345		委託料	165,000	委託料	516,694
		役務費	131,324		131,324		需用費		需用費	0
		委託料			0		その他	95,040	その他	4,075,716
		使用料・賃借料			0		計(B)	6,263,040	計(B)	9,714,330
租税公課		927,300		927,300	歳出 ※臨時的	支出(B-A)		6,194,106	支出(B-A)	8,164,715
その他諸費		1,508,556	21,000	1,529,556		維持修繕費	609,180	維持修繕費	163,025	
						備品購入費		備品購入費		
計		6,775,014	21,000	6,796,014		計(C)	609,180	計(C)	163,025	
損益		54,882	0	54,882		支出(B+C-A)		6,803,286	支出(B+C-A)	8,327,740
職員配置	常勤職員			人	市の正職員		1 人			
	非常勤職員			4 人	市の臨時・非常勤職員		4 人			

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,673,660	888,950	784,710

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	27.8 %	R3年度指定管理者損益	54,882 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	346.5 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	---------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			1,970,609 円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕				
	本制度の導入により専任職員をなくすことができ、職員定数削減及び人件費の抑制につながった。			R3	R2	比較	4
		直営支出額	8,164,715	8,164,715		0	
		市支出額	6,194,106	5,961,495		232,611	
効果額		1,970,609	2,203,220		△ 232,611		

### 3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	フットサル大会	○		

### 4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	機関紙、チラシ、市広報等を活用して周知を図ったことを認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し迅速な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	積極的に事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練の実施を確認した。	○	



5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価    3
		調査内容	意見箱の設置	
	調査結果	書き込み実績なし		
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	<b>3</b>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本制度の導入によって、人件費や物件費が抑制され行革の効果を着実に上げており、大いに評価できる。</li> <li>・施設の特性を生かした自主事業の取り組みは、施設の設置目的でもある「健康、体力の増進（向上）」に貢献している。</li> </ul>	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	指定管理者は別法人に移行する	指定管理者を別法人に移行した	意見箱の継続設置による利用者評価、ニーズの把握